

みんなの健康ラジオ

『甲状腺がん』

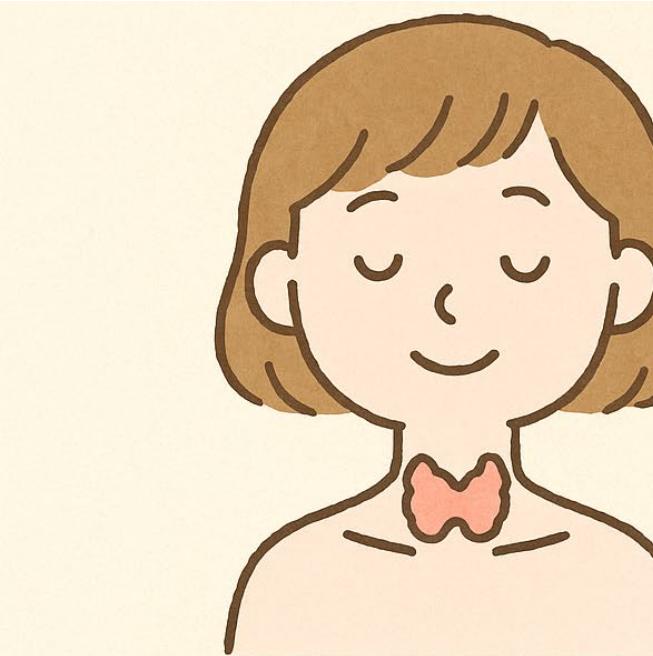
(2025年12月4日放送)

横浜放射線医会

神奈川県立がんセンター

山本 弥生

甲状腺とはどんな臓器？

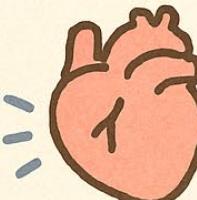


- 体の代謝をコントロール



体温を保つ

- 心臓の動きを整える



心臓の動きを
整える

とても小さな臓器ですが、「がん」ができることがあります

甲状腺がんの治療と流れ

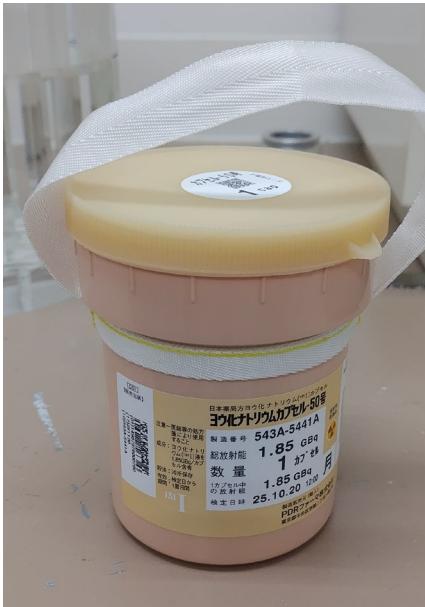
- 日本で多い甲状腺がんは「乳頭がん」と「濾胞がん」
- ゆっくり進行し、早く見つかれば完治が望めます。
- 主な治療は手術ですが、手術後に残った甲状腺の細胞や体内のがん細胞を退治するために「放射性ヨード治療」を行うことがあります。



放射性ヨード治療とは

- 手術後に残った甲状腺組織やがん細胞をなくすための治療です。
「放射性ヨウ素（アイソトープ）」入りのカプセルを飲み、体の中から放射線を出して治療します。
- 外来で行う場合と、入院で行う場合があります。

ヨードカプセル



外来投与室



治療の流れと注意点

- 治療前
 - ・ ヨウ素制限食をとる
 - ・ ホルモンを刺激する注射を受ける
- 治療後
 - ・ 体から放射線が出るため、小さな子どもや妊婦との接触を避ける
 - ・ トイレ・入浴・洗濯などの生活に注意

* * 妊婦や介助が必要な方は治療を受けられません

軽い副作用（吐き気・唾液腺の腫れ・味覚の変化）や、
女性では半年～1年の避妊が必要です。